

平成 2 3 年度

農林事業概要



岡崎市経済振興部農務課

1 市の概要（平成 23年 4月 1日）

- (1) 総面積 387.24 平方キロメートル
 (2) 世帯数 148,074 世帯（昨年同日対比 +1,133 世帯）
 (3) 人口 376,469 人（昨年同日対比 +349 人）

2 当初予算

- (1) 一般会計 108,490,000 千円（前年比 10,750,000 千円）
 農林業費 1,314,491 千円（ " 302,180 千円）
 内訳 農業費 431,747 千円（ " 10,950 千円）
 林業費 184,456 千円（ " 30,755 千円）
 農業基盤整備費 698,288 千円（ " 260,475 千円）
- (2) 特別会計
 農業集落排水事業 389,724 千円（前年比 44,997 千円）

3 市の農林業の概要

(1) 耕地面積（第 57 次愛知農林水産統計年報）

3,410 ha	田	2,520 ha
	畑	893 ha

(2) 林野面積（平成 22 年度「西三河の森林と林業」）

22,869 ha	人工林	13,359 ha
	天然林	9,056 ha
	その地	454 ha

(3) 農家の状況

農業生産組合加入者数：7,361 戸（農務課調べ）

販売農家（2010 年農林業センサス）

分類	戸数	経営形態
販売農家（戸）	2,031	経営耕地 30 a以上又は、年間農産物販売金額 50 万円以上
主業農家	178	農業所得が主（50%以上）の世帯
準主業農家	520	農外所得が主の世帯
副業的農家	1,333	65 歳未満の 60 日以上従事者がいない世帯

年齢別農業就業人口（2010年農林業センサス） 1

年齢	15-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65以上	合計
人数	93	42	35	48	74	91	189	368	2,189	3,129
比率	3.0%	1.3%	1.1%	1.5%	2.4%	2.9%	6.0%	11.8%	70.0%	100.0%

1 「農業のみに従事した者」及び「農業以外にも従事したが農業従事日数の方が多い者」

年齢別基幹的農業従事者数（2010年農林業センサス） 2

年齢	15-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65以上	合計
人数	20	29	16	32	55	62	144	323	1,931	2,612
比率	0.8%	1.1%	0.6%	1.2%	2.1%	2.4%	5.5%	12.4%	73.9%	100.0%

2 の内、ふだんの主な状態が「農業に従事していた者」

(4) 農業産出額（第55次愛知農林水産統計年報2007-2008）

種 別	農業産出額（千万円）	割合（％）
米	159	19.0
麦類	23	2.8
野菜類	216	25.9
果樹	32	3.8
花き	95	11.4
乳用牛	44	5.3
肉用牛	19	2.2
豚	26	3.1
鶏	186	22.3
その他	35	4.2
合計	835	100.0

注1) 農業産出額は農業生産額から農業へ再び投入される種子、肥料などの中間生産物部分を控除したものである。

注2) 出典となる統計年報について、第56次から市町村別データがないため、第55次データを掲載している。

(5) 主な農林産物の生産状況

農作物の部 (第57次愛知農林水産統計年報、農務課調べ)

種 別	作付面積 (ha)	生産量 (トン)	備 考
水 稻	1,390	7,300	農林統計
小 麦	607	1,200	"
大 豆	500	445	"
な す	9.6	1,309	農務課
いちご	8.8	465	"
ぶどう	37.5	361	"
切り花類	645(a)	794(千本)	"
鉢物類	594(a)	1,957(千鉢)	"

畜産物の部 (農務課調べ)

種 別	飼養戸数 (戸)	飼養頭羽数	備 考
乳用牛	14	728	
肉用牛	17	522	
豚	4	4,761	
採卵鶏	11	921,135	

林産物の部 (平成22年度「西三河の森林と林業」)

種 別	生 産 量		備 考
素 材	針葉樹・広葉樹	5,100 m ³	
きのこ類	生しいたけ	63,264 kg	
	ひらたけ	376 kg	
	なめこ	575 kg	
	エリンギ	626 kg	
	やなぎまつたけ	645 kg	
	合 計	65,486 kg	
木 炭		1,199 kg	
わ さ び		3,723 kg	

(6) 農地の農業経営基盤強化促進法に関する取組み状況 (農務課調べ)

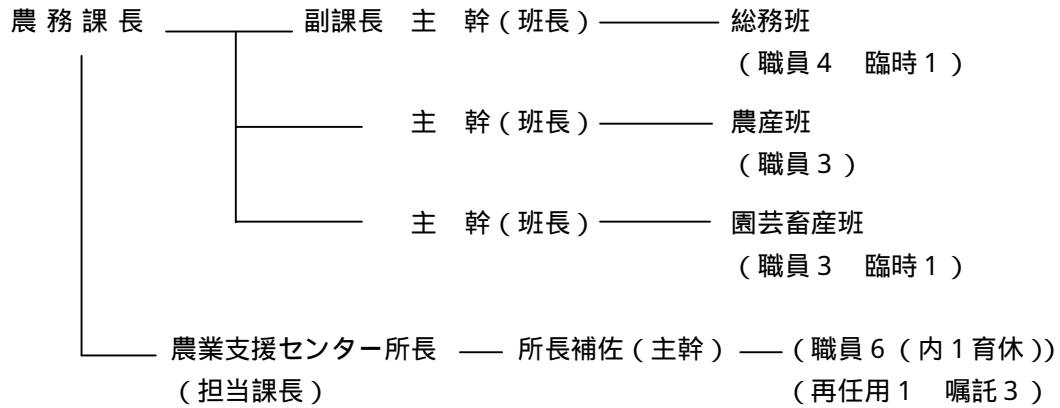
集積の状況	利用権設定面積 (ha)	備 考
新 規	72	平成 22 年度分
再 設 定	134	"
設 定 累 計	897	平成 23 年 3 月 31 日現在

(7) 戸別所得補償モデル対策取組み状況 (農務課調べ)

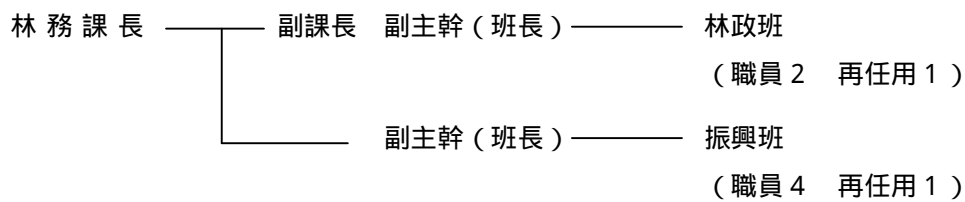
項 目		人数・面積
平成 22 年度 戸別所得補償モデル事業参加者 (人)		1,818
米戸別所得補償モデル事業		
	交付対象面積 (ha)	816.0
	交付対象者 (人)	1,348
水田利活用自給力向上事業		
	交付対象面積 (ha)	
	麦	594.7
	大豆	513.8
	飼料米	11.2
	そば	16.0

4 組織

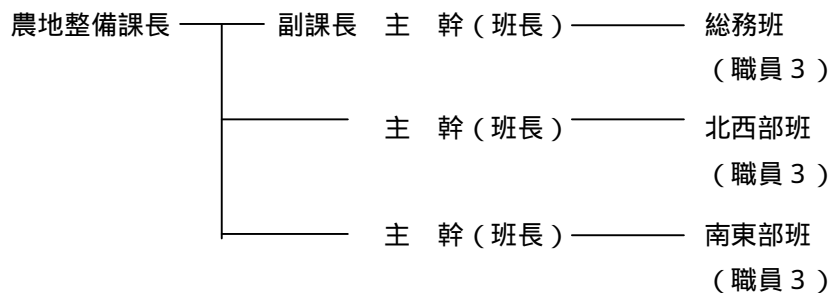
經濟振興部農務課



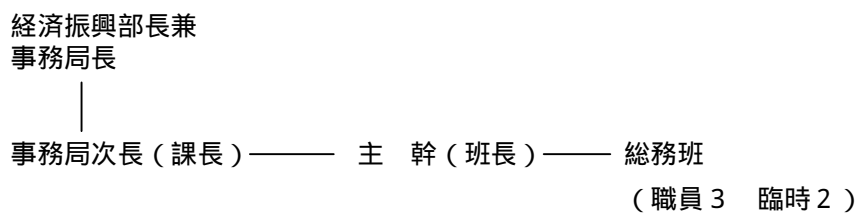
林務課



土木建設部農地整備課



農業委員会事務局



5 農林業施設

施設名 (建設年度)	敷地面積 (㎡)
農業支援センター (東阿知和町字乙カ 116 番地) 研究施設 (平成 5 年度) (研究棟・作業管理棟・試験用栽培温室等) きのご培養施設 (平成 2 年～平成 4 年度) (培地生産培養棟・品質管理用栽培棟・管理棟) いちご育苗施設 (平成 3 年度) (ガラス温室 2 棟・培土置場) 種苗等供給施設 (平成 12・13 年度) (順化施設・育苗温室・培養施設・持続型農業開発施設等)	3,780 2,002 3,091 3,354
おかざき農遊館 (平成 6 年・平成 7 年度) (東阿知和町字乗越 12 番地) 農林産物展示即売管理施設 鉢花観葉植物展示即売温室等 きのご芽出し室等 ふれあいドーム岡崎 (平成 11 年度) (下青野町字天神 77 番地) 農林産物展示即売管理施設	15,989 6,990
岡崎市農業者体育センター (昭和 61 年・昭和 62 年度) (桑原町字大沢 20 番地 90) H23から市民スポーツ課に移管	18,888
岡崎市農村婦人の家 (昭和 54 年度) (牧平町字中屋敷 23 番地 1)	1,172
岡崎市農村環境改善センター (昭和 62 年度) (宮崎町字堂庭 9 番地 5)	806
岡崎市中山間地域農村活性化施設 (平成 7 年度) (小久田町字屋下 48 番地 4)	374
木材処理加工施設 (平成 14 年度) (宮崎町字堂庭 8 番地 1)	178
基幹集落センター (昭和 53 年度) (桜形町字福塚 3 番地)	799

6 平成 23年度主な業務活動

(1) 総 務

業務活動名	内 容 等	備 考
遊休農地活用対策業務	協議会による耕作放棄地解消計画の策定及び再生利用支援 (農業委員会事務局連携)	
農林業経営改善近代化資金利子補給補助業務	農業制度資金利子額の 1/2 を 5 年間補給 (スパー L 資金は県費と合わせ無利子)	
地元農林産物紹介・消費者交流業務	ふれあいイベント等交流会、特産品推進、栽培普及指導、ゆかりのまち交流、農業祭等を実行委員会に委託	
新規就農支援対策業務	就農相談窓口の開設、栽培技術指導等講座の実施、初期投資費用助成 (機械・施設等) 及び専門的技術研修の委託 (農業支援センター連携)	
農業技術向上プロジェクト活動費補助業務	青年農業者の自主的な技術改善、向上のための課題解決、研究活動を支援	
地元産農産物加工推進活動費補助業務	農家女性団体による地元産農産物を利用した手づくり加工食品の紹介・開発活動を支援	
鮎資源保護業務	天然アユ稚魚の採捕・放流及び漁場河川の維持管理業務を漁協に委託	
鮎稚魚導入事業費補助業務	漁協による河川の水産資源安定確保のための養殖アユ稚魚放流を支援	
内水面漁業振興啓発業務	無料魚釣場の設置とマストリイベントの開催	

(2) 農 産

業務活動名	内 容 等	備 考
環境保全型農業直接支援対策業務	化学肥料、農薬等を 5 割以上削減する先進的な営農活動に対する支援	
中山間水田農業担い手支援事業費補助業務	中山間地域における農作業受託、新規就農者等の育成に対する支援	
米・麦・大豆需給調整推進費補助業務	戸別所得補償制度への移行に伴う水田農業の円滑な実施の推進	
稲・麦種子安定生産対策事業	稲麦種子の安定的・継続的生産	
集団転作推進費補助業務	転作の組織化による水田営農の確立	
中山間地域等直接支払交付金交付業務	中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する	

(3) 園 芸

業務活動名		内 容 等	備 考
地場産農林産物地域流通促進業務		安全・安心な地場野菜の栽培と供給システムの確立	
地産地消推進業務		産直施設出荷者の栽培指導の強化、消費者への啓発による地産地消の推進	
農業塾開設事業費補助業務		野菜づくりの基礎を中心に土作りや栽培管理、病害虫の防除などを学び新規就農者や定年帰農の支援	
優良種苗導入事業費補助業務		新品種、ウイルスフリー苗導入による花き生産の安定化	
環境保全型農業推進事業費補助業務	減化学肥料栽培推進事業	優良堆肥の導入を促進し、ぶどうの品質向上、生産安定	
	いちごコンテナ出荷導入事業	いちごコンテナ出荷導入による品質向上、生産安定	
	農業用廃棄物適正処理対策事業	農業用廃棄物の適正処理をすることにより環境保全型農業の推進を図る	
	なす環境保全型栽培推進事業	施設なす・露地なす減化学肥料栽培推進・受粉用昆虫の導入による省力化	
道の駅開駅準備業務		交流と賑わいの拠点となる「(仮称)道の駅 藤川宿」の開駅準備を進める	

(4) 畜 産

業務活動名		内 容 等	備 考
家畜防疫対策強化事業費補助業務		家畜伝染病の予防接種及び検査の支援	
畜産経営環境対策事業費補助業務		害虫・悪臭の防除及び周辺環境保全	
死亡牛処理円滑化事業費補助業務		死亡牛の B S E 検査及び処理経費の支援	
和牛改良増殖推進事業費補助業務		高付加価値・高効率和牛資源の導入を支援	
家畜排泄物処理施設経営安定化事業費補助業務		家畜排泄物処理に必要な副資材の購入を支援	

(5) 林業(林務課)

業務活動名		内 容 等	備 考
有害鳥獣被害防止・捕獲業務	有害鳥獣捕獲事業	農林産物に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲	
	鳥獣害対策協議会負担金	地域協議会で行う鳥獣害対策を支援する。	
	鳥獣害対策出猟管理事業	大型獣の追い上げ及び捕獲檻の管理	
	鳥獣害対策モデル事業	モデル地区に鳥獣害対策資材を試験設置	
	捕獲鳥獣焼却処理事業	捕獲した有害鳥獣の適正処理	
	鳥獣害対策研修会、捕獲檻修理資材等		
鳥獣害対策事業費補助業務	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害を防止するために設置する防護柵等の資材費に対し補助金を交付 ・鳥獣を捕獲するために必要な捕獲檻の購入費用に対し補助金を交付 ・鳥獣捕獲に担い手を育成するため、狩猟免許の取得費用に対し補助金を交付 		
教育林管理業務	学校施設整備基金である教育林の整備及び親子のふれあいや森林浴などを楽しむため「シャクナゲの里」を開設		
森林整備対策業務	<ul style="list-style-type: none"> ・木材処理加工施設管理業務 ・基幹集落センター管理業務 		
造林補助業務	矢作川水源基金水源林対策業務	人工造林： 2.0 ha 下刈り： 25.0 ha 除伐： 5.5 ha 間伐： 45.0 ha 枝打ち： 20.0 ha 高齢級間伐： 40.0 ha	
	青木川流域造林業務	人工造林： 0.2 ha 下刈り： 2.1 ha 除伐： 0.1 ha 間伐： 1.0 ha 枝打ち： 0.3 ha	
	間伐対策業務	普通間伐： 10.0 ha 団地間伐： 85.0 ha 作業道： 2,500.0 m	

業務活動名		内 容 等	備 考
林道整備業務	既設林道整備業務	施設工事	
	古部才栗線整備業務	分筆測量	
	石原河原線整備業務	土質調査、舗装工事	
	仏松線整備業務	測量設計、開設工事	
	古部夏山線整備業務	測量設計、開設工事	
造林事業推進業務		<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな生命の森間伐推進 ・森林整備地域活動支援 ・森林組合、林業クラブ事業支援 	

(6) 農業支援センター

業務活動名	内 容 等	備 考
農業体験交流業務	農業体験教室の開催及び家庭菜園における栽培相談、市民農園の栽培技術指導を行う。	
研究培養施設管理運営業務	優良種苗の育苗及び増殖を実施し生産者へ供給を行う。	
きのこ培養施設管理運営業務（林務課）	きのこ菌床培地の製造及び供給	
いちご育苗施設管理運営業務	いちごウィルスフリー苗の育苗及び増殖を実施し供給を行う。	

(7) 展示即売施設

施 設 名	平成 22 年度実績（前年対比）	備 考
おかざき農遊館	入場者数 837,047 人（ 1.3%） 売上金額 770,420 千円（+3.4%）	
ふれあいドーム岡崎	入場者数 787,872 人（+4.1%） 売上金額 688,456 千円（+4.9%）	

(8) 農業基盤整備 (農地整備課)

事業名	内容等	備考
農業基盤整備総務費 ・ 湛水被害防止事業 農業基盤整備推進 ・ 農業生産性向上事業 ・ 湛水被害防止事業 土地改良事業 ・ 農業生産性向上事業	県営湛水防除事業 (岡崎鹿乗地区) 県営水環境整備事業 (新矢作川用水中部地区) 県営かんがい排水事業 (村高地区) 土地改良事業 (用水路・排水路・農道等)	

(9) 農業集落排水 (下水道部下水総務課)

事業名	内容等	備考
農業集落排水処理施設維持管理 (農業集落排水事業特別会計)	処理施設の適正な維持管理を実施する。	

7 農業委員会

(1) 構成

委員 37人（公選30人 選任7人）

総会 年2回開催

改選 平成23年7月30日（任期3年）

農地部会	<ul style="list-style-type: none"> ・部会員 18人 （公選15人 農業団体推薦1人 議会推薦2人） ・部会 年12回開催（毎月25日頃）
農業振興部会	<ul style="list-style-type: none"> ・部会員 19人 （公選15人 農業団体推薦2人 議会推薦2人） ・部会 年4回開催 ・専門部会（農政・農産・園芸・畜産）年各1回開催

(2) 平成22年度業務実績

農地法の規定による申請処理の状況

種 別	件数（件）	面積（a）
農地法第3条（権利の移動）	76	692
農地法第4条（市街化）自己所有農地転用	91	495
農地法第4条（調整区域）	19	108
農地法第5条（市街化）権利移動を伴う転用	273	1,479
農地法第5条（調整区域）	132	855
農地法第18条（賃貸借契約の合意解約）	68	1,296
相続税の納税猶予の適格者証明	13	631
農地改良届	41	268
現況証明願	68	311

農業者年金関係

種 別	加入人員（人）	備 考
農業者年金加入者	3	
移譲年金受給者	102	
老齢年金受給者	188	
第三者移譲	0	



(問合せ先)

〒444-8601

岡崎市十王町二丁目9番地

岡崎市経済振興部 農務課 総務班

電話 0564-23-6195

FAX 0564-23-8970

E-mail nomu@city.okazaki.aichi.jp